

変更の場合

様式 1

オキシダントに係る緊急時の措置実施計画（変更・~~廃止~~）届出書

該当するもの以外は二重線で消してください

〇〇年〇〇月〇〇日

提出日を記載してください

該当する環境管理事務所名を記載してください
（管轄はパンフレットを参照してください）

（あて先）

埼玉県〇〇環境管理事務所長

氏名又は名称、住所を記載してください
（※法人の場合は、本社の名称、住所、代表者の氏名）

届出者 〒***-****
〇〇市△△3-9-1
〇〇工業株式会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇
電 話 048-824-2111
F A X 048-830-〇〇〇〇

埼玉県大気汚染緊急時揮発性有機化合物対策要綱第2の規定により、オキシダントに係る緊急時の措置の実施計画を作成（変更・~~廃止~~）したので、次のとおり届け出ます。

該当するもの以外は二重線で消してください

工場又は事業場の名称	〇〇工業株式会社
工場又は事業場の所在地	〇〇市△△3-9-1
緊急時の電話番号	048-824-2111
緊急時のFAX番号	048-830-〇〇〇〇
緊急時の措置実施計画	別紙のとおり

備考 緊急時の電話番号及びFAX番号は、緊急時の発令又は解除を行った時に、必要な措置を講ずるよう協力を求め、若しくは命令等を行う場合に使用する。

別紙

緊急時の措置実施計画

変更のある部分について、別紙に**変更前**及び**変更後**の内容を対照させて記載してください

変更前

揮発性有機化合物排出施設の 種類及び規模	グラビア印刷の用に供する乾燥 施設GR-1 排風機送風能力 100,000m ³ /h	グラビア印刷の用に供する乾燥施 設GR-2 排風機送風能力 100,000m ³ /h
揮発性有機化合物排出施設の 揮発性有機化合物の排出量 (通常時：使用量、排出量・濃度等)	使用量2,500kg/年 排出量60g/年 濃度50ppmC	使用量2,500kg/年 排出量60g/年 濃度50ppmC
事業場全体の 揮発性有機化合物の排出量 (通常時：使用量、排出量・濃度等)	使用量5,000kg/年 排出量120g/年(処理施設除去率99.95%) 濃度50ppmC	

施設が多数でこの用紙に書ききれない場合は合計数だけを記入し、明細を別紙としてもよい。

緊急時における揮発性有機化合物の削減計画		削減方法 該当に○	削減方法を具体的に記入	平均削減率 %
	注 意 報 時	使用量の削減 排出量の削減 その他	<ul style="list-style-type: none"> 適切な作業手順の徹底 低速モードでの運転 自動車の運行の抑制 稼働ラインの縮小 VOCの少ない方法に変更 	10
	警 報 時	使用量の削減 排出量の削減 その他	<ul style="list-style-type: none"> 適切な作業手順の徹底 低速モードでの運転 自動車の運行の抑制 稼働ラインの縮小 VOCの少ない方法に変更 生産ラインの一時中断 	20
	重 大 緊 急 報 時	使用量の削減 排出量の削減 その他	<ul style="list-style-type: none"> 適切な作業手順の徹底 低速モードでの運転 自動車の運行の抑制 稼働ラインの縮小 VOCの少ない方法に変更 生産ラインの一時中断 	30

備考

削減方法欄は、複数の場合は複数に○をつける。

この用紙に書ききれない場合は、明細を別紙とすること。

揮発性有機化合物排出施設の 種類及び規模	グラビア印刷の用に供する乾燥 施設GR-1 排風機送風能力 100,000m ³ /h	グラビア印刷の用に供する乾燥施 設GR-3 排風機送風能力 200,000m ³ /h
揮発性有機化合物排出施設の 揮発性有機化合物の排出量 (通常時：使用量、排出量・濃度等)	使用量2,500kg/年 排出量60g/年 濃度50ppmC	使用量5,000kg/年 排出量120g/年 濃度50ppmC
事業場全体の 揮発性有機化合物の排出量 (通常時：使用量、排出量・濃度等)	使用量7,500kg/年 排出量180g/年 (処理施設除去率99.95%) 濃度50ppmC	

施設が多数でこの用紙に書ききれない場合は合計数だけを記入し、明細を別紙としてもよい。

緊急時における揮発性有機化合物の削減計画		削減方法 該当に○	削減方法を具体的に記入	平均削減率 %
	注 意 報 時	使用量の削減 排出量の削減 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な作業手順の徹底 ・低速モードでの運転 ・自動車の運行の抑制 ・稼働ラインの縮小 ・VOCの少ない方法に変更 	10
	警 報 時	使用量の削減 排出量の削減 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な作業手順の徹底 ・低速モードでの運転 ・自動車の運行の抑制 ・稼働ラインの縮小 ・VOCの少ない方法に変更 ・生産ラインの一時中断 	20
	重 大 緊 急 報 時	使用量の削減 排出量の削減 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な作業手順の徹底 ・低速モードでの運転 ・自動車の運行の抑制 ・稼働ラインの縮小 ・VOCの少ない方法に変更 ・生産ラインの一時中断 	30

備考 削減方法欄は、複数の場合は複数に○をつける。
この用紙に書ききれない場合は、明細を別紙とすること。